

# 日本語タイトル Title

著者 1†, 著者 2†, 著者 3‡

author1†, author2†, author3‡

author1@example.com, author2@example.com, author3@example.com

所属 1†

所属 2‡

affiliation1†

affiliation2‡

## 概要

このファイルは第 10 回学術情報処理研究集会の原稿作成用のスタイルファイルです。昨年まではスタイルファイル等を用意していませんでしたが、試験的にスタイルファイルファイルを作成してみました。

あくまでも試験的なものですので、ご自身でご用意いただいたスタイルで作成していただいて結構です。また、このファイルをご使用になる際、不具合等ございましたらご連絡いただければ幸いです。

## キーワード

キーワード 1, キーワード 3, キーワード 3

## 1 スタイルファイルの使用方法

この PDF ファイル (ipc2006.pdf) の元となったファイルを ipc2006.tex として同梱しております。こちらのファイルを参考に原稿を作成してください。

## 2 原稿の体裁

昨年度の「学術情報処理研究」誌等を参考に以下のようになしてください。

### 2.1 表題

和英両文で書き、センタリングしてください。英文論文の場合、和文は必要ありません。

### 2.2 著者名・所属

表題の後に空行を 1 行入れてから、氏名、所属を和英両文で書き、センタリングしてください。

### 2.3 概要

「概要」または「Abstract」と記載し、その後に空行を 1 行入れてから内容を記述してください。

### 2.4 キーワード

概要の後に空行を 2 行入れてから、「キーワード」または「Keywords」と記載し、その後に空行を一行入れてからキーワードを列挙してください。

## 2.5 本文

キーワードの後に空行を 2 行入れてから本文を記述してください。書式は以下の通りとします。

段組 表題からキーワードまでは 1 段組，本文は 1 段または 2 段組 (段間隔 5mm)

マージン 上下左右とも 2.0cm

文字サイズ

表題 14 ポイント

見出し 12 ポイント

本文 10 ポイント

書体

和文 明朝

英文 Times

行間 和文は目安として 24 字 × 49 字，英文はシングルスペースとし，章節の見出しの前後には空行を 1 行挿入

## 2.6 図表

図-1，表-1 のように通し番号を振り，キャプションを和文または英文で付けて下さい。

## 2.7 用語

「情報処理ハンドブック」に準じて下さい。

## 3 注意事項

- いわゆる半角カタカナは使用しないで下さい。
- フォーマットのテンプレートファイルに関する情報は下記 URL で公開しますので参照してください。  
<http://www.iwate-u.ac.jp/isic/ipc2006/>

## 4 原稿の送付先

### 4.1 郵送の場合

〒 020-8550

岩手県盛岡市上田 3-18-8

岩手大学 総合情報処理センター 事務室 宛

(学術情報処理研究原稿在中と朱書きのこと)

### 4.2 E-mail の場合

ipc2006@iwate-u.ac.jp

## 5 連絡先・お問合せ先

〒 020-8550

岩手県盛岡市上田 3-18-8

岩手大学 総合情報処理センター 事務室 宛

電話 : 019-621-6096

FAX : 019-621-6097

E-mail: ipc2006@iwate-u.ac.jp